

防災・減災の普及啓発について

県においては、南海トラフ巨大地震等大規模災害時の被害を最小限に抑えるため、防災・減災の普及啓発の充実を図っています。

1 「とくしま防災フェスタ2014」について

子どもからお年寄りまで幅広い年代が参加して、地震防災について楽しみながら学ぶ「とくしま防災フェスタ2014」を、「とくしま地震防災県民会議」との連携のもと開催し、家族連れや子どもたちなど約4,500名の来場者で賑わいました。

(1) 開催日

平成26年11月2日（日）10:00～15:00

(2) 会場

県立防災センター

(3) 新たなイベント・展示内容

- ① 「わが家の防災プラン」応募作品展示
- ② パワーツールの展示及びデモンストレーション
- ③ 備蓄用食品の展示及び試食 ほか

2 「災害遺産探訪ツアー」について

県においては、過去の災害にちなんだ日を「県防災メモリアルデー」と位置づけ、重点的な防災啓発に取り組んでおり、その第一弾として、「津波防災の日」に着目して「災害遺産探訪ツアー」を実施しました。

ツアーでは、専門家の案内・解説のもと、日本最古の津波碑と言われる「康暦碑」をはじめとする県内沿岸地域の津波碑を巡るとともに、貴重な体験談を語り継ぐ「語り部」のお話も伺い、参加者の皆様から好評を博しました。

今回のツアーに多数の参加申込みが寄せられ、県民の関心が集まっていることや、次の開催を望む声が多かったことから、第2回目のツアーを企画しています。

(1) 開催日

- ① 11月15日（土）（参加者53名）
- ② 12月13日（土）（参加者50名程度 予定）

(2) ツアー内容

- ① 徳島地方史研究会 西本 沙織氏による講義
- ② 「康暦碑」を始めとする5つの津波碑の教訓
- ③ 昭和南海地震の語り部の体験談